

小学校 第1学年 学級活動指導案

- 1 活動名 「楽しい給食にしよう」
- 2 本時のねらい
給食に関心を持ち、給食のきまりやマナーを理解し、楽しい給食時間にしようとする。
(関心・意欲・態度)
- 3 食育の視点
協力したりマナーを考えたりすることは、相手を思いやることであり、楽しい食事につながる事が分かる。(社会性)
- 4 指導過程

段階	学習活動と予想される子どもの表れ	・支援 ・留意点 ☆評価	
つかむ	T1：給食について楽しみなこと、心配なことはありますか。 ・おいしいものや好きなものが出るから楽しみ。 ・友達と一緒に食べるのが楽しい。 ・食べるのがゆっくりだから、終わりの時間に間に合うかが心配です。 ・苦手なものが出る時があるから、そういう時は嫌だなと思う。	・T1：給食に関して、日頃感じている楽しみなこと、心配なことを思い出させる。 ・T2：意見が出やすいように給食の献立の写真を提示する。	
	つく る	給食を楽しく食べるためにはどうしたらよいのだろう。 T1：給食時間の様子をビデオで見て、気が付いたことを発表しよう。 ・給食の準備が静かで早い。 ・協力して準備をしないと、食べる時間が少なくなってしまう。 ・「いただきます。」を静かに待っている人がいる。 ・苦手なものを残しているのは、給食の先生に悪いと思う。	・T2：ビデオは、よいことと、悪いことを、次の4つの内容で気が付くように作成する。 ① 給食の準備の様子 ② 待っている様子 ③ 食べる時のマナー ④ 好き嫌いの様子
	高める	T1：ビデオを見て気が付いたことから、どうしたら楽しい給食にできるかをグループで話し合おう。 ・給食の準備は、協力すると早くできる。 ・「いただきます。」を、静かに座って待っているとよいと思う。 ・早く準備ができれば、ゆっくり食べることができから楽しい。 ・ふざけたり、大きな声でしゃべったりすると周りの人の迷惑になる。 ・みんながマナーを守ってきれいに食べると気持ちがいい。 ・苦手な食べ物だからといって、残すのはよくないと思う。	・グループで意見の交換ができるように、4つのポイントをカードで黒板に示し、話し合わせる。 ・T2：話し合った内容が給食のきまりや約束であることに気付かせる。
まとめる	T1：今までの給食時間を思い出して、これからどんなことを気を付けて、楽しい給食時間にしていこうか考えよう。 ・給食の準備の時、あまり協力してなかったから手伝おう。 ・給食当番の給食準備を進んでやるようにしよう。 ・「いただきます。」の前は、静かに待つようにしよう。 ・友達とお話しながら、楽しく食べるようにしたい。 ・食べる時、おしゃべりが多くて食べるのが遅くなっていたから、おしゃべりに気をつけよう。 ・好き嫌いをなく食べるようにしよう。	☆給食に関心を持ち、給食のきまりやマナーを理解し、楽しい給食時間にしようとする気持ちをもつことができたか。(感想)	

小学校 第3学年 学級活動指導案

- 1 活動名 「はしの達人になろう」
- 2 本時のねらい
正しいはしの持ち方や使い方を理解し、実践しようとする。(関心・意欲・態度)
- 3 食育の視点
正しいはしの使い方などの食事のマナーを身に付ける。(社会性)
- 4 指導過程

段階	学習活動と予想される子どもの表れ	・支援 ・留意点 ☆評価
つかぬ	T1：自分のはしの持ち方はどれだろう。 ・実際にはしを持ち、ワークシートと見比べて、○をつける。	<ul style="list-style-type: none"> ・ T2：自分のはしの持ち方が分からない子どもがいた場合は、個別に支援する。
	T1：なぜはしを正しく持たなくてはいけないのだろう。 ・正しく持つと食べ物を上手につまめる。 ・早く食べられるようになると思う。 ・正しく持った方が見た目もよい。	
	T2：食事のきまりを確認しよう。 ・持ち方が違っていたから正しく持ちたい。 ・上手にはしが使えるようになりたい。 ・はしが上手に使えると食べやすくなるよ。	
	正しいはしの持ち方と使い方を覚えよう。	
高める	T1：正しいはしの持ち方を覚えて、練習してみよう。 ・前から正しい持ち方をしているから簡単。 ・間違って覚えていたから難しい。 ・〇〇さんは正しいはしの持ち方ができている。	<ul style="list-style-type: none"> ・ T2：正しい持ち方を説明する。 ○はしの下の方を持つ。 ○はしの上の方を持つ。 ○動かしてみる。 ・ T2：隣の子とも同士ではしの持ち方を確かめさせる。 ・ T2：ゆっくりでも正しい持ち方で豆を運ぶよう声を掛ける。 ・ T2：正しくできている子には、狭い場所への豆の移動の練習をするように指示をする。
	T1：はしを使って豆運びゲームをしよう。 ・なかなかうまく運べない。 ・思ったより難しいよ。 ・上手に運べた。 ・慣れてくれば速くできるようになるよ。 ・「はし使いの名人カード」でステップアップしよう。	
	T1：正しいはしの持ち方に挑戦して、思ったことを発表しよう。 ・はしの正しい持ち方が分かったから、これからも続けよう。 ・これからも練習して、もっと上手になりたい。 ・はしをもっと上手に使えるようになりたい。	
まとめ		☆正しいはしの持ち方や使い方を理解し、実践していこうとする気持ちをもてたか。(発表、カード)

小学校 第5学年 学級活動指導案

1 活動名 「給食づくりにかかわる人」

2 本時のねらい

毎日給食を食べることができるのは、給食作りにかかわる人たちの支え合いのおかげであることを理解し、これから給食の時間に自分がすべきことを考え、実践しようとする。(思考・判断・実践)

3 食育の視点

協力して給食の準備や後片付けをしたり、マナーを考えたりすることは、楽しい食事につながる事が分かる。(社会性)

4 指導過程

段階	学習活動と予想される子どもの表れ	・支援 ・留意点 ☆評価
つかむ	<p>T1：これまでの自分の給食の様子を思い出してみよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちと協力して準備をしている。 ・おいしいから、よくおかわりをしている。 ・いつも残さず食べている。 ・時々苦手なものを残してしまうこともある。 ・片付けが上手にできなくて、こぼしてしまうこともある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・普段の給食時間の様子や考え方を発表させる。給食の準備や片付け方にも触れる。 ・T1：考える時間をとり、給食一食分を作るのに多くの人がかかわっていることに気付かせる。
つくる	<p>給食づくりには、どのような人たちがかかわっているのだろう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食材を作っている人たち（農業、酪農、漁業） ・給食を作っている人たち（栄養教諭、調理員） ・輸送にかかわっている人たち（食材を持ってくる人たち） ・給食を運ぶ人たち（配送する人たち） 	<ul style="list-style-type: none"> ・T2：献立の1日分を提示し、給食作りにかかわっている人たちの仕事の内容について考えられるようにする。 ・発表された内容は、分かりやすく仕事の内容別に分類し、まとめる。
高め	<p>T2：給食センターのビデオを見て気付いたことを発表しよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八百屋さんは野菜が不作だって言っていたよ。 ・牛乳を運んでくれている人は腰が痛いらしい。 ・みんな同じ服で、髪の毛とか出てないか鏡でチェックしていたね。 ・丁寧に手洗いや消毒をしていたよ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・T2：ビデオ視聴を通して、給食センター等で働いている方の思いや努力を伝える。
まとめ	<p>T1：今日の授業で思ったことから、今後の食事や給食のとり方について実践できることを書こう。(ワークシート)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多くの人の願いがあって給食ができるので、その人たちに感謝しながら食べよう。 ・給食の先生のように準備や片付けをしっかりする。 ・手洗いもしっかりしないといけないね。 ・たくさんの人の工夫や苦勞があって給食が食べられるから、これからは残さないで食べるようにしよう。 	<p>☆これから給食の時間に自分がすべきことを考えることができたか。(ワークシート)</p>

中学校 第1学年 技術・家庭科学習指導案

1 題材名 「給食から日本の食料事情を考えよう」

2 本時の目標

日本の食糧事情を知ることを通して、環境に配慮した食生活を送るために自分ができる工夫を考えることができる。(工夫・創造)

3 食育の視点

自然界の中で動植物とともに生きている自分の存在について考え、環境や資源に配慮した食生活を実践しようとする。(社会性)

4 指導過程

段階	学習活動と予想される子どもの表れ	・支援・留意点 ☆評価
つかむ	T1：先生の朝食の食材はどこから来ているのか調べよう。 <ul style="list-style-type: none"> パン（小麦粉、バター等）→アメリカ コーヒー →南アフリカ ベーコンエッグ →ベーコンはヨーロッパ、卵は日本 オレンジ →アメリカ 	<ul style="list-style-type: none"> 外国産の食材が多く、地元の食材が少ないことに気付かせる。 T2：ふるさと給食の献立とパンの日の献立、加工食品の食材の産地を知らせる。国産食材は、量が少なくて困ることがあることを知らせる。
	T1：給食の食材はどこから来ているのか聞いてみよう。 <ul style="list-style-type: none"> ごはんの日とパンの日とでは違うのか。 ふるさと給食の日は、地域の食材を多く使うようにしているのが分かった。 	
つくる	日本の食料事情について調べてみよう。	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の自給率の表や、品目別の自給率の表を読み取り、付箋に気付いたことを記入し、グループで話し合わせる。 T2：地産地消のよさに気付かせる。
	T1：日本の食料事情はどうなっているのか、資料から読み取って付箋に記入しよう。 <ul style="list-style-type: none"> 米は100%国産だ。でも、食べる量が減っている。 牛肉は国産がおいしいけど、飼料は外国産を使っている。 最近は野菜も外国からたくさん輸入されているのが分かる。 TPPって何だろう？日本の食糧事情に関係があるのかな。 	
高めめる	T1.T2：食材の自給率や外国からの輸入について気付いたことや疑問に思ったことを話し合おう。 <ul style="list-style-type: none"> こんなに外国からの輸入に頼ってはいけないと思う。 日本の食材の自給率が低いのはどうしてだろう。 フードマイレージって聞いたことがあるけど、輸送費が掛かる。 燃料費が掛かって、環境にもよくないと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> T2：フードマイレージについて説明する。
	T1：環境を考えた食生活を送るために、自分はどんな工夫ができるか発表しよう。 <ul style="list-style-type: none"> 地産地消は環境にもよいから、なるべく地元の食材を買おう。 無駄が出ないように考えて買うようにしよう。 	
まとめる		<ul style="list-style-type: none"> ☆環境に配慮した食生活を送るために、自分ができる工夫を考えることができたか。(発表・ワークシート)

特別支援学校 中学部 学級活動指導案

- 1 活動名 「食べる時のマナーを考えよう」
- 2 本時のねらい
食のマナーについて理解を深め、給食の時間や普段の食生活の中で実践しようとする意欲をもつ。
(思考・判断・実践)
- 3 食育の視点
はしの使い方、食器の並べ方、姿勢、話題の選び方などの食のマナーを身に付ける。(社会性)
- 4 指導過程

段階	学習活動と予想される子どもの表れ	・支援 ・留意点 ☆評価
つかむ	T1：給食を食べる時に、どんなことに気を付けているだろうか。 ・残さず食べるようにしている。 ・友達と楽しく会話をしながら食べている。 ・よくかんで食べている。 ・食べられる量だけにしている。	・T1：普段の給食の時の様子を思い出させる。 ・T3（栄養士）が進行し、T1・T2は役割演技をする。 ・T2：2人組で前に出し、はしのマナー、食器の位置、姿勢を考えて食べる体験をさせる。
つくる	T3：給食を食べる時のマナーについて、どちらが正しいか考えてみよう。 ①食器を並べる位置について考える T1（バラバラ）、T2（正しい並べ方）どっちが○？ ・T2の方が正しい。 ②姿勢について考える T1（机とお腹が離れすぎている）、T2（よい姿勢）どっちが○？ ・T2の方が正しい。 ③はしのマナーについて考える T1（長すぎるはし）、T2（短すぎるはし）どっちが○？ ・どちらも食べにくそう。 T1（もちばし→かみばし→くわえばし）、T2（正しい使い方）どっちが○？ ・T2の方が正しい。	・T1：見ている生徒に○×の評価を促す。 ・T3：生徒から出てきた評価にコメントする。 ・T3：食器の正しい並べ方について説明する。どうしてそのように置くとよいのかについても話す。 ・T3：よい姿勢について説明する。よい姿勢で食べることのよさを話す。 ・T3：自分に合ったはしの長さについて説明する。 ・T3：はしの使い方の悪いマナーの絵カードを提示し、説明する。
高め	T1：マナーよく食べる練習をしよう。 ・みんなの前でマナーよく食べることにチャレンジする。 ・はしの持ち方がいい。 ・食器の並べ方を、間違えている。 ・姿勢がとてもよい。	・T1：マナーを守って給食を食べようとする意欲をもたせるよう、声を掛ける。
まとめ	T1：これから給食を食べる時どんなことに気を付けたらよいか、ワークシートに書いて、発表しよう。 ・はしを正しく持てるように練習したい。 ・食器を並べる位置に気を付けよう。 ・背中を丸めないように気をつけたい。 ・食べている時は、足を組まないようにする。	☆食事のマナーについて理解を深め、実践しようとする意欲もつことができたか。 (ワークシート・発表)